

令和7年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学校名	課程
25	福島県立清陵情報高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ◆ 工業・商業に関する専門教科を学習することに興味・関心があり、特にコンピュータの活用能力を高めることに強い意欲をもち、入学後も知識・技術の習得に主体的に励み、専門性を生かした進路実現を目指す生徒を求めている。
- ◆ 将来、工業・商業に関する専門的な知識や技術を生かし、地域産業を担い、社会の発展のために貢献しようとする強い意志のある生徒を求めている。
- ◆ 基本的な生活習慣が確立されており、高い規範意識と他者を尊敬する心を持ち、部活動や生徒会活動、社会貢献活動などに積極的に取り組み、成長意欲があり、自己向上心を高めることができる生徒を求めている。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 (各科共通) 商業科 (各科共通)		<p>本校では、高度情報通信社会の中で主役となって活躍できる人間性豊かな人材の育成を目指し、高度な専門教育を展開している。したがって、専門教科を学習することやコンピュータの活用能力を高めることに強い意欲をもち、専門性を生かした進路実現を目指すとともに、以下の要件を満たす生徒を求めている。</p> <p>①A型：学習志願 各教科の学習の記録が優良であり、入学後も学習に意欲を持って取り組む者。</p> <p>②B型：スポーツ・芸術文化活動志願 スポーツ、芸術および文化等の活動において顕著な実績・記録または優れた資質を有し、かつ入学後、対象とする部活動に3年間継続して所属し、他の生徒の模範となり熱心に活動することができる者。ただし、対象とする部活動は募集要項で示すものとする。</p>
工業科 情報電子科	50% 程度	<p>(1) I C T・エレクトロニクスに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に強い意志のある者。</p> <p>(2) コンピュータの知識を身に付け、情報処理技術者試験などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。</p>
工業科 電子機械科	50% 程度	<p>(1) 機械・電気電子・制御に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に強い意志のある者。</p> <p>(2) 工業技術者に必要な情報活用能力を身に付け、技能検定などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。</p>
商業科 情報処理科	50% 程度	<p>(1) コンピュータに興味・関心があり、プログラムの作成に関する知識・技術やビジネス活動における会計処理能力など、幅広い情報活用能力の習得に強い意志のある者。</p> <p>(2) コンピュータの専門的な知識を身に付け、情報処理技術者試験などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。</p>
商業科 情報会計科	50% 程度	<p>(1) 簿記会計、コンピュータに興味・関心があり、専門的な知識の習得に強い意志のある者。</p> <p>(2) コンピュータを活用し、ワープロ・表計算などのソフトウェアの活用能力を高め、会計や情報処理などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。</p>

選 抜 資 料						
学 力 檢 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 檢 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点とする。 (各科共通)	志願者全員が本校の当該学科への志望の動機・理由、中学校時代の活動、高校入学後の抱負等について、具体的に記入する。 第2面「スポーツ・芸術文化活動実績書」については、B型志願者が具体的に記入する。 (各科共通)	(1) A型志願者 「各教科の学習の記録」は、傾斜配点を実施し、すべての教科の評定を2倍し、270点満点とする。「長所・特技等の記録」は、日本漢字能力検定、実用英語技能検定、実用数学技能検定について点数化して30点満点とし、合計300点満点とする。 部活動等の実績や取組等については評価の対象としない。 (各科共通) (2) B型志願者 「各教科の学習の記録」は、傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍し、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、部活動等の実績や取組等を評価して100点満点とし、合計295点満点とする。 (各科共通)	A型・B型志願者ともに個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接は、段階評価する。 (各科共通)	B型志願者に対して実技を実施する。 各種技能や基本的な身体能力を評価する。 実技は、100点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、A型志願者は550点満点、B型志願者は645点満点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 情報電子科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は、195点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが、内容について精査する。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接は、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。 (各科共通)	
工業科 電子機械科	(80)					
商業科 情報処理科	(80)					
商業科 情報会計科	(40)				(各科共通)	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 情報電子科 電子機械科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが、内容について精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 ただし、面接には中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、外国語（英語）、理科、社会）を含む。 面接は、段階評価するが、中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、40点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で思いや考え方を述べる作文とする。 作文は点数化し、40点満点とする。	(各科共通)
商業科 情報処理科 情報会計科	(各科共通)		(各科共通)	